士幌町 みんなの議会

202号



中村 貢 議員

森本 真隆 議員

議員15年以上の自治功労者表彰

町民の声を町政に、町政のここが聞きたい

令和８年第３回定例会

一般質問に４名が登壇

大西（おおにし）	米明（よねあき） 議員	障がい者雇用について
伊藤（いとう）	健蔵（けんぞう） 議員	安全安心な暮らしを守る防犯カメラの設置について
山中（やまなか）	明裕（あきひろ） 議員	商店街活性化について
秋間（あきま）	紘一（ひろかず） 議員	物価高騰対策、特に所得の低い世帯・高齢者世帯・子育て世帯の支援について

９月定例会では４名の議員が一般質問に登壇し、町長の考えを問いました。

内容を要約してお知らせします。全文については議会ホームページに掲載しています。

士幌町議会
ホームページ
会議録

障がい者の雇用について

共生社会を側面から考えていきたい



【大西（おおにし） 米明（よねあき） 議員】

質問 障がい者雇用促進法に基づき、市町村では障がい者の雇用割合が地方公共団体３％、教育委員会２．９％と義務づけられていますが、本年７月より障がい者の法定雇用率が引き上げられました。本町の現状について伺います。

髙木町長答弁 旧基準に対しては法定雇用率を満たしていたが、本年度当初における雇用形態の変更もあり新たな法定雇用率に達していない状況であります。ハローワーク等の関係機関とも緊密に連携を図りながら法定雇用率の達成に取り組んでまいります。

質問 法定雇用率の達成のために町はハローワークに頼むなど町独自で募集しているか伺います。

増田総務課長答弁 ハローワークに求人を出して募集しています。

質問 就労支援事業所に行っている方の委託業務でできる仕事があると思われるが。

髙木町長答弁 公共施設の清掃や花壇の草取りなど、依頼してやっていただいている現状です。

質問 地域で障がい者を支えていく方法を町としても各企業や町民に対して見本になるような政策を行い、共生社会を実現していただきたい。

髙木町長答弁 共生社会ということで、お互いに支えあいながら、いい職場、いい仕事ができるのかという側面で考えていきたいと思っています。

安全安心な暮らしを守る防犯カメラの設置について

優先度の高い場所から順次増設や見直しを検討



【伊藤（いとう）　健蔵（けんぞう）　議員】

質問

1．町内の公共施設、教育施設などにおける、現在の防犯カメラ設置状況はどうなっているか伺います。

2．今後の設置方針や増設の計画についてどのように考えているか伺います。

髙木町長答弁

公共、福祉施設52台、教育施設15台、通学路・主要道路10台の防犯カメラを設置しています。未設置の学校施設や、役場庁舎などの公共施設についても、優先度の高い箇所から順次増設や配置の見直しを検討します。

質問

学校施設が未設置であることは重大な問題。設置を急ぐ考えがありますか。

髙木町長答弁

守るべきは子どもたちであり、現在そのための実務作業を行っている。出来る限り早く設置をしていきたい。

質問

個人住宅の防犯カメラの設置助成を対策として導入してはどうか伺います。

髙木町長答弁

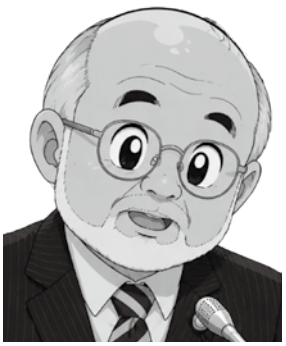
町商工会を通じて、リフォームの助成を実施しており、他のリフォーム等とあわせて防犯カメラを設置する場合もこの補助の対象となる。

個人での設置を検討される際は、既存の仕組みも活用しながら進めていただきたい。



商店街の活性化について

制度を見直し商工会と連携



【山中（やまなか）　明裕（あきひろ）　議員】

質問

商店街の現状を踏まえ、今後、商店数を増やし活性化するため、町としてどのような具体策を考えているのか伺います。

髙木町長答弁

新規創業14件に対し廃業16件で、事業者数は2件減少。商店街の活性化には課題が残るため、商工会と連携し、創業・事業承継・空き店舗対策を進め、来年度策定予定の基本計画に基づき地域経済の活性化を図ります。

質問

商店街活性化には、空き店舗の有効活用が重要と考える。町が把握している市街地の空き店舗の状況、新規開店した3件の改修内容について伺います。

吉川産業振興課長答弁

市街地の空き店舗14件のうち、貸出し可能は6件。改修・取得費の3分の2、上限300万円を助成し、令和6年度は飲食店2件、今年度も1件への助成を予定しています。

質問

物価高騰を踏まえ、住宅兼店舗の空き店舗活用に向けた助成制度の拡充と、空き店舗・支援制度の積極的な情報発信について町長の考えを伺います。

髙木町長答弁

助成制度は大幅な増額は難しいが、物価高騰やニーズを踏まえ制度を見直し、商工会と連携して情報発信を強化し、事業者誘致と商店街の活性化につなげます。

質問

出店希望者のニーズを把握し、空き店舗情報の発信と商店街活性化につなげていただきたい。

髙木町長答弁

商工会の宅建事業という強みを生かし、空き店舗情報や補助制度を積極的に発信し、事業者の誘致につなげていきます。

物価高騰対策について

追加支援を慎重に判断する方針



【秋間（あきま）　紘一（ひろかず）　議員】

質問

今年の物価高騰が昨年以上に深刻化し、低所得・高齢・子育て世帯の生活が直撃されている中、通常の生活を取り戻すための支援が不可欠と考えますが、町として今年度限りの特例支援策を講じる考えを伺います。

髙木町長答弁

物価高騰が続き、非課税・高齢・子育て世帯の生活が厳しさを増す中、町は商品券、水道料金減免、暖房費助成など支援を実施してきました。しかし国の交付金は現時点で見込めず、町としては国の補正予算の動向を注視しつつ、低所得世帯への支援の必要性を踏まえ総合的に判断していく方針です。

質問

国の物価対策が今年はなく支援の谷間が生じる中、低所得者・高齢者・子育て世帯の生活が深刻化しています。まず生活困窮世帯への支援を行い、その後一般世帯にも公平な対策を講じるべきと考えますが、町としてどのように対応される考えか伺います。

髙木町長答弁

町は商品券事業や水道基本料金減免、冬期暖房費助成、低所得者向け給付金などを既に実施していますが、今後は物価動向や低所得世帯の状況を踏まえて判断する方針です。ただし独自財源は限られており、国の補正予算がない場合は可能な範囲で慎重に検討する必要があります。



◆　7000人のまつり　◆

◇町議会が釣り堀を実施、子供たちの歓声が響く

８月16日（日）、しほろ7000人のまつりが開催され、町内外から多くの家族連れでにぎわいました！

町議会では遊水公園で中学生以下を対象としたニジマス釣りを催し、多くの子どもたちに楽しんでいただきました！



◆　議員表彰　◆

◇中村貢議員、森本真隆議員
議員15年以上の自治功労者表彰

両名は、士幌町議会議員として平成23年５月から現在まで４期15年間にわたり地方自治の発展に多大な貢献をされました。この間、中村議員は副議長、総務文教常任委員長、産業厚生常任委員長、議会運営委員会副委員長などを、森本議員は総務文教常任委員長、産業厚生常任委員長などを歴任され、円滑な議会運営と町政の発展のために活躍されました。



第５回臨時会に審議された結果は以下のとおりです

議案番号	件　　名	結果	賛・反
議案第１号	物品購入契約の締結について	可決	全員賛成
議案第２号	物品購入契約の締結について	可決	全員賛成
議案第３号	令和８年度士幌町一般会計補正予算（第６号）	可決	全員賛成

議員活動

～議会だけじゃない！議員の仕事～

◆　議員研修会　◆

10月14日士幌町総合研修センターにて、毎年各町村持ち回りで実施される研修会が実施されました。講師は帯広市農政部農政室農政課 特区推進主任「鷲北博敬」氏、ホクレン代表理事会長「篠原末治」氏の２氏で、鷲北氏が『十勝 AI 農業特区について』、篠原氏が『農業先進地である十勝が果たすべき今後の展望』という表題にて講演がなされました。

鷲北氏は特区指定の背景や経緯、規制緩和を通じたビジネス・実証環境創出の仕組み、そして「ロボットトラクターの公道走行」「ドローンの使用緩和」「Wi-Fi 環境の改善」「研究機関・拠点の充実」という４つの主要テーマに解説されました。さらに、GX（炭素貯留の可視化と取引）分野を含む企業連携の広がりや十勝を起点に全国の食糧生産と課題解決を支えるモデルの構築に向けた今後の展望について示されました。

篠原氏は地政学リスク、異常気象、円安、人口減少、資材高、労働力不足などの課題に対し、販売・購買・営業支援の三位一体運営を基本戦略とした重点方策を提示しました。さらに、十勝の圧倒的な食糧自給率（1300％）を生かした分散型国土構想への貢献、食糧供給を止めない物流・防災体制の構築を強調しました。また、喫緊の課題として「一般流通用米国産馬鈴薯輸入に伴う病害虫侵入リスクへの厳格な予防管理」を挙げるとともに2027年８月に十勝で開催される「第13回全国和牛能力共進会」を契機とした北海道和牛ブランドの確立、次世代育成、循環型農業モデルの全国発信など、攻守一体の地域農業戦略を力強く訴えていました。



令和７年度 決算の審査

一般会計と４つの特別会計、３つの事業会計について、第３回定例会に付託された決算審査特別委員会（中村（なかむら）　貢（みつぐ）委員長）で審査が行なわれました。質疑と答弁内容については追加質疑も含め要約してお知らせします。

質　疑	答　弁
【一般会計】	
『議会費』『総務費』	
再エネルギー・省エネルギー **森本委員** ●2030年50％削減目標に向けた再エネ・省エネ導入の進捗状況について、現時点で把握している内容を報告して下さい。	**坂井地域戦略課主幹** ●公共部門は32％削減で年次目標未達、町全体の10万ｔ削減の進捗は業者と協議中で、12月協議会で示す予定。
災害備蓄品 **成田委員** ●令和７年度の災害備蓄品の貸出や活用状況について、現在の町の実態を説明して下さい。	**増田総務課長** ●令和７年度は貸出備蓄品が未整備で、令和８年度から防災倉庫設置と併せ順次整備を進める方針。
移住支援金 **曽我委員** ●令和７年度の移住支援金に実績がない中、町はどのようなＰＲ方法を行っているのか説明して下さい。	**吉川産業振興課長** ●UIJ ターンは対象要件が限定され実績が乏しいが、令和８年度に１件支援対象となる見込み。 ※ UIJ ターンとは地方への移住や就職を表す「U ターン」「I ターン」「J ターン」の総称
結婚支援事業 **秋間委員** ●結婚支援の１組の実績について、町の具体的関与や相談員の有無を説明して下さい。 ●若者交流型の結婚支援事業について、町がどのようなＰＲ手法で参加促進を図っているのか。	**小野寺地域戦略課長** ●婚活事業を交流型補助に転換し、複数団体の若者交流に補助金を交付し、令和７年度は１件１万8,000円の実績。 ●広報紙や LINE、ホームページなどを通じて事業内容を周知し、若者交流事業の参加促進に向けて年数回 PR を実施。
インスタグラム **西山委員** ●インスタグラムの総リーチ数が大幅増となった理由について、町の分析内容を説明して下さい。	**小野寺広報広聴係長** ●前年度比約２倍のリーチ増は、動画配信開始と SNS での積極的なアクションにより閲覧・登録が増えたためと分析している。
野生大麻について **伊藤委員** ●野生大麻除去を研修費で実施する理由として、研修の目的は何か説明して下さい。	**河田総務課主幹** ●新人職員向けに、町内の野生大麻の実態を理解させる目的で研修として除去作業を実施。
『民生費』『衛生費』	
高齢者向けエアコン助成 **山中委員** ●高齢者向けエアコン助成で１件不採択となった理由について、説明をして下さい。	**佐藤保健福祉課長** ●助成却下の１件は、対象要件の「高齢者のみの世帯」に該当せず、同居者が基準未満の年齢だったため不採択になった。

質　疑	答　弁
介護保険料 **大西委員** ●９期２年目終了時点で、介護保険料基金の残高はいくらか説明して下さい。	**佐藤保健福祉課長** ●令和７年度に2,035万1,000円を積み増しし、基金残高は１億803万2,000円。
認定こども園 **山中委員** ●認定こども園費の職員状況欄に、養護教諭や看護師が含まれているかどうか、該当の有無について教えて下さい。 ●看護師は常駐という理解でよろしいか。	**郷原幼児教育課長** ●７年度の保育教諭等33名の中には、認定こども園看護師も含まれている。 ●看護師につきましては常駐。
不妊治療助成 **大西委員** ●不妊治療20件149万円の助成について、成果がどうだったのか報告をして下さい。 ●不妊治療助成20件の結果７名が妊娠し母子手帳を発行したことを踏まえ、今後は不妊治療や各種検診の成果を町民へ示せるよう、結果を継続的に公表して下さい。	**井上健康推進係長** ●申請20件のうち、実績として７件で母子手帳を発行。
『労働費』『農林業費』『商工費』	
農業委員会視察研修 **大西委員** ●沖縄でパインの歴史や栽培を研修したとのことだが、農業委員会として北海道でのパイン栽培を視野に入れているのか、その意図を確認したい。	**加藤農業委員会事務局長** ●ビート育苗ハウスの再利用を検討する中で、暑さを踏まえパイン栽培も研修したが、原油高騰により販売単価が高くなり困難との結果。代わりに島トウガラシや島ラッキョウはハウス栽培が可能と確認した。
『土木費』『消防費』	
道路整備 **森本委員** ●グレーダーの巡回が、従来の全路線対応から地域要望に応じた稼働へ方針変更されたのかどうか、現状を確認させて下さい。 ●全路線の巡回は事情により時期の前後はあるものの継続して実施しており、オペレーター確保が難しい状況でも、生活道路として適切な維持管理をお願いしたい。	**若原道路維持担当課長** ●全路線回るような計画になっている。
公園のトイレについて **秋間委員** ●公園トイレの便器について、各公園に洋式が設置されているのか、女性側を確認できないため現状を報告して下さい。 ●町民から和式のみで高齢者が使いづらいとの声があり、町管理トイレの洋式化を今後検討して下さい。	**上山建設課長** ●中央駐車場・柏公園・中央公園のトイレは洋式が全てではなく、多くが和式で、洋式数の詳細は未把握。中央駐車場のみ障がい者用として洋式が１基あり。

質　疑	答　弁
『教育費』『公債費』	
中学校部活動地域移行 **山中委員** ●学校部活動の地域移行について、卓球やバドミントンなど種目ごとの具体的な進捗や指導体制の見通しはどうなっているのか。	**黒田学校教育係長** ●指導者や協力員の募集方法を検討しつつ、教員の不安解消のため聞き取りも進めている。まずは規定整備の上、指導者確保が見込める部活動から地域移行を始めたい。
士幌高校 **大西委員** ●海外研修の成果を中学生や地域へ広く PR し高校の魅力向上につなげるべきではないか。また、教育事業は実施報告だけでなく成果をどう示すのか、説明して下さい。	**土屋教育長** ●高校の海外交流報告は昨年は日程の都合で実施できず、今年度は配信などで共有を検討中。教育事業の成果報告も、可能なものから来年度以降示していきたい。
就学援助 **山中委員** ●就学援助の対象条件と、学用品費と通学用品費で人数が異なる理由について、どのような基準で算定されているのか説明して下さい。	**黒田学校教育係長** ●就学援助は生活保護世帯や税免除など困窮度で認定され、費目ごとに対象学年が異なるため人数が変わる。
図書館 **大西委員** ●図書館の指定管理者オカモトによる運営について、３年間（または２年間）の成果が具体的に上がっているかどうか、説明して下さい。 ●図書館の利用は微増微減で大きな成果とは言えず、本の購入方法が指定管理者オカモトからの購入のみなのか。	**岩崎社会教育係長** ●図書館は指定管理導入後、利用者数は微減したが貸出冊数や延べ利用者は増加しており、全体として成果は上がっている。 ●町内業者からの購入です。
【士幌町国民健康保険病院事業会計】	
国保病院 **山中委員** ●看護師の訪問診療・訪問看護・園派遣など業務増で負担が過大になっていないか、状況を伺いたい。	**福田国保病院総看護師長** ●看護師増員は困難な中、業務負担はあるが、ＤＸ活用で効率化し協力しながら対応。
【介護サービス事業会計】	
特養サービス加算について **西山委員** ●新たに取得した加算は何か。また取得済みであれば、その加算による報酬額はどれほどか。	**西垣特養ホーム次長** ●特養は５つの加算取得で年約1,000万円増収し、今年度も６加算で増収見込み。収入より利用者サービス向上を最優先に加算取得を進める方針。
【全体】	
決算の説明について **大西委員** ●事業の結果を示さず『やりました』だけの報告で良いのか、成果を示すべきではないか。	**高木町長** ●行政報告では成果が示しづらい事業もあるが、可能な限り結果を示すよう努める。



議場探検！

　議場に来たことがない方にも分かるようにどのような場所で議会が行われているかをご紹介！
　議会は自由に傍聴が可能なので、ぜひ足を運んでくださるとうれしく思います！

士幌町役場　3階　議場

議会を見ることができる場所



傍聴席

西山	伊藤	成田	曽我	秋間	河口
中村	森本	山中	矢坂	牧野	大西

議員が座る席



答弁席

教育長
教育委員会参事
農業委員会会長
課長席

町長
副町長
代表監査委員
課長席

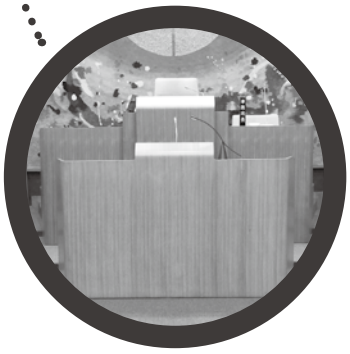
議長席



一般質問の際、
議員が立つ場所



会議を進めている
議長の席



一般質問、町政執行方針や教育行政執行方針の際、町長や教育長が立つ場所



令和８年 第３回定例会

令和８年第３回定例会は、９月４日から10日までの会期で開会しました。
９月５～７日は議案調査のため休会。４日には令和７年度決算審査特別委員会を設置し、８～10日まで決算審査を実施。
審議された結果は下の表のとおりです。議案の内容については、ピックアップしたものを解説いたします！

議案番号	件名	結果
議案第１号	公平委員会委員の選任について（この議案をPic UP!）	同意
議案第２号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第３号	令和８年度士幌町一般会計補正予算（第７号）	可決
議案第４号	令和８年度士幌町国民健康保険事業特別会計補正予算（第３号）	可決
議案第５号	令和８年度士幌町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号）	可決
議案第６号	令和８年度士幌町介護保険事業特別会計補正予算（第２号）	可決
議案第７号	令和８年度士幌町介護サービス事業特別会計補正予算（第３号）	可決
議案第８号	令和８年度士幌町国民健康保険病院事業会計補正予算（第２号）	可決
議案第９号	令和８年度士幌町下水道事業会計補正予算（第１号）	可決
認定第１号	令和７年度士幌町一般会計歳入歳出決算認定	認定
認定第２号	令和７年度士幌町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
認定第３号	令和７年度士幌町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
認定第４号	令和７年度士幌町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
認定第５号	令和７年度士幌町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定	認定
認定第６号	令和７年度士幌町国民健康保険病院事業会計歳入歳出決算認定	認定
認定第７号	令和７年度士幌町簡易水道事業会計歳入歳出決算認定	認定
会議案第２号	議員派遣の件	可決

議会ってなに？

～決算審査特別委員会とは？～

決算認定とは？

議会の議決事項として、「決算を認定すること」が定められており、予算が適正かつ妥当に使われたかどうかを認定しています。（地方自治法第96条第1項第3号）

なぜ特別委員会で審査しているのか？

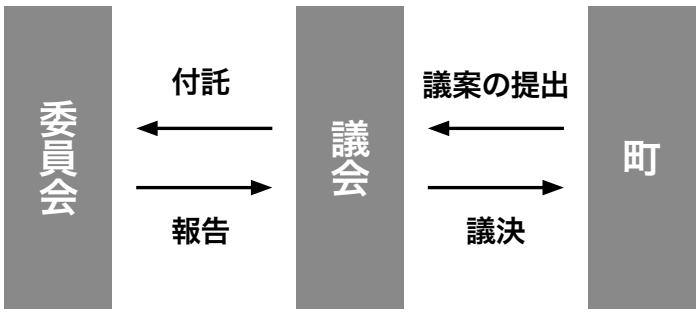
決算特別委員会は、議会に置かれる委員会のうち、特定の事件を審査するために必要に応じて設けられる特別委員会のひとつです。決算は専門的で量も多いため、本会議の前に委員会でくわしく審査し、その結果を本会議に報告する仕組みがとられています。

本会議？委員会？違いがよくわからない

町が議会へ議案を提出し、議会が委員会へ付託（担当の委員会に委ねること）します。委員会では付託された議案を審査し、審査した内容を議会へ報告します。

最終的には議会が委員会の報告に基づいて、決算を認定します。

同じ議場で行われている審議ですが、このような違いがあります。



この議案をPic UP！



議案第1号

公平委員会委員の選任について

公平委員会とは？

公平委員会とは、職員からの求めにより、勤務条件の審査（措置請求）、不利益処分の審査、苦情処理等を審査する委員会です。（任期は4年）

公平委員会委員の決め方

人格が高潔で、地方自治の本旨及び民主的で能率的な事務の処理に理解があり、かつ、人事行政に関し識見を有する者のうちから、議会の同意を得て、町長が選任します。

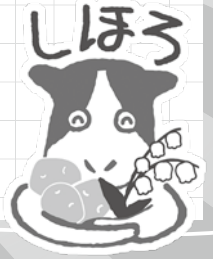
公平委員会の職務

1. 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求を審査し、判定し、及び必要な措置をとること。
2. 職員に対する不利益な処分についての審査請求に対する裁決をすること。
3. 職員からの苦情の処理に関すること。
4. その他、法律に基づき公平委員会の権限とされている事務を行うこと。



士幌町みんなの議会
No.202
■令和8年10月30日発行
■士幌町議会 〒080-1292 北海道河東郡士幌町字士幌225番地 電話01564(5)5218
■広報特別委員会 委員長 山中明裕 副委員長 西山伸宏 委員 中村貢 曽我弘美 成田哲也

しほろ議会 Q&A クイズ



Q1

士幌町議会議員の月間報酬は？

① 15万7，000円
② 19万5，000円
③ 27万円
④ 34万8，000円



A．②19万5，000円

報酬は役職によって変わります。
議長　31万円
副議長　24万5，000円
常任委員長　議会運営委員長　21万8，000円

Q2

士幌町議会議員の任期は何年？

① 4年
② 3年
③ 5年

A．①4年（現在の任期はあと5か月）

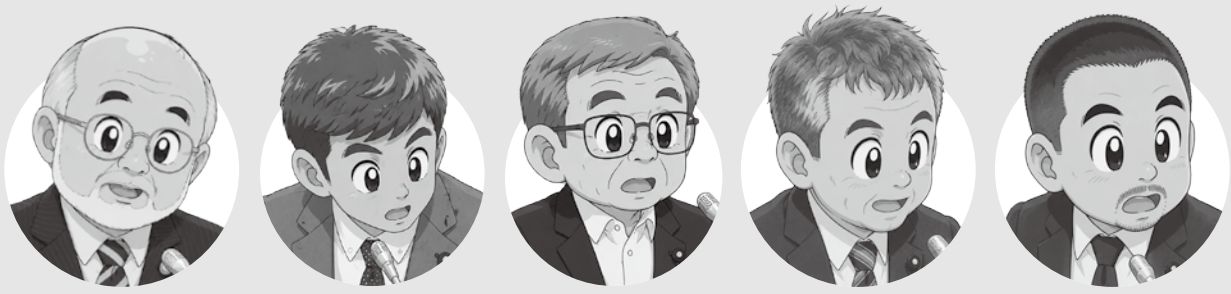
地方自治法第93条に「普通地方公共団体の議会の議員の任期は、4年とする。」と定められています。



あとがき

「みんなの議会」と名前を変えて、今号で3号目となりましたが、新しい紙面にも慣れていただけたでしょうか。

これからも、議会でどんなことが話し合われているのか、町民の皆さんに身近に感じていただける広報を目指していきます。



山中委員長　西山副委員長　中村委員　曽我委員　成田委員

士幌町議会ホームページ、公式SNSはこちらからアクセスできます！

士幌町議会
ホームページ
しほろ議会　検索

士幌町議会
Facebook

士幌町議会
Instagram

SHIHOROCHOGIKAI